



練馬区立石神井西中学校

第2学年 学年通信



令和2年12月18日(金)発行

第45号 ～太陽の学年～



冬休みも間近です。

気付けば2学期も残すところあと1週間となりました。今週になって寒さも増し、冬らしさを感じる季節になってきました。体温が下がると抵抗力も落ちてきます。体調を崩しやすい時期ですが、規則正しく落ち着いた気持ちで毎日の生活を送り、心身の健康を維持しましょう。

最近のようす

大きな予定や行事もなく平穏な1週間でした。気持ちの切り替えと授業の取り組みにムラが出る人もいました。



ダンス発表会(土曜日)

どのクラスも協力して素敵なダンスを披露できていました。



朝学習

課題を黙々と取り組むことができています。



昼休み

寒さに負けず元気に遊ぶ人が多いです。

今後の予定

日付	内容	日付	内容
12/21(月)	通常6時間 生徒会朝礼 ①総	1/4(月)	
12/22(火)	通常6時間	1/5(火)	
12/23(水)	通常5時間 ⑤道	1/6(水)	
12/24(木)	通常6時間 ⑥総	1/7(木)	冬季休業日終
12/25(金)	通常5時間	1/8(金)	始業式 通常6時間 式服登校 給食あり ①学 ⑥総
12/26(土)	授業日 終業式 式服登校 給食なし ①総②総③学	1/9(土)	授業日 3時間 ③道

<コメント欄>

意見文紹介

Ver. 28 保護者より
「新米の季節に」

炊飯には浸水という工程がある。きれいな水をたくさん吸ってふっくら美味しいご飯になるのだ。私はこの浸水という工程は人間でいう子ども時代に通じると考える。

きれいな水、すなわち素晴らしい周りの人たちと過ごせば美味しいご飯、すなわち素晴らしい人間になる。逆もまた然りだ。が、どんなに良い水でもお米が悪かったらおいしいご飯は炊きあがらない。どんなに周りの人に恵まれようと自分の素質も重要だということだ。

日本は古くからお米とともにあった。主食であるご飯としてや、日本酒、せんべいなど様々に加工され食べられてきた。日本人の暮らしに密接に関係してきたお米。これからも愛され続けるだろう。さあ、今日も炊き立てのご飯を食べよう。(A組女子)

私がお米が一番好きだ。もちろん、そのまま食べれば口の中いっぱい甘みが広がって美味しいのだが、私はネギやダイコンおろしをいっぱいに入れて混ぜた納豆が好きだ。

多分、日本人だからといっても、納豆が好きな人は少ないと思う。だから、お米は便利だ。何にも合う無敵食材。その人が好きなおかずに必ず合う。また、自分でお米&〇〇のレパートリーを増やして、どのおかずだとどのようにお米の旨みが引き出せるのか研究するのも楽しいんじゃないだろうか。

私が今まで一番驚いたのは『そばめし』だ。炭水化物と炭水化物。このような驚きが味わえるのも、色々な食材に合うことも、お米の魅力ではないだろうか。(B組女子)

① 連絡

- ・12/26(土)は終業式で式服登校となります。
- ・保護者会でもお伝えしましたが、今年度の通知表の配布は前後期の2回となっています。

2学期終業式の通知表の配布はありませんのでご注意ください。